

側溝用フタ
開閉工具

楽々棒G

らく らく ぼう



重量：6.25kg／全長：1.37m

足・腰に負担をかけることなく、側溝用のフタを開閉!

側溝の清掃時等にお役に立ちます!

従来の楽々棒で対応できなかった、
自由勾配側溝600型(フタの厚み140mm)まで
持ち上げる事が可能です!

主な特徴

- テコの原理を使ったシンプルな構造です。重いフタを軽々と、素早く持ち上げます。ウデを折りたたむと棒状になりますので、収納時に比較的場所をとりません。
- 『楽々棒G』なら厚み140mmまで持ち上げる事が可能です。
- 本体装着のコロでフタの移動が楽にできます。(コロは、作業開始前に本体上部のナットを緩めて取外してください)
- 大サイズのフタは重量があり指を潰す恐れがありますので、フタの取り扱いには十分お気を付けください。
- 作業は一人でOK。女性でも楽々作業ができます。
- 特殊車両用フタ、勾配のないフタには左右に各1本セットし、同時に上げればOK。この場合は二人作業となります。
- フタを傷めません。
- 従来品と比べ、とても安価です。

ご注意

- 変形・破損を防ぐ為、フタの重さは85kg程度としてください。
- 使用頻度により破損しますので、ボルト・ナットは交換してください。
- 大サイズのフタは重量があり指を潰す恐れがありますので、フタの取り扱いには十分お気を付けください。

フタ開け手順

[特許 出願中]



作業前に①・②のナットを軽く緩めます



装着されているコロを取り外します



①の部分をフタのすき間に挿入し、先端部をフタの底に掛けます



②の部分をフタのカドに掛け固定します



持ち手を矢印方向に引き、フタを持ち上げます



開いているフタの中心より奥へコロを差し込みます



楽々棒Gを外し、コロを利用してフタを移動します



※大サイズのフタは重量があり指を潰す恐れがある為、フタの先端が水路先端に掛かった時、矢印方向へ足などで押し込んでください。



グレーチングの場合も同様の手順で行ってください

フタを戻す手順については、開ける手順の逆に行ってください

■販売元 詳細は下記へお問い合わせください



コロナグループ
コロナ技建株式会社

／開発元 日工開発株式会社

本社／〒386-1323 長野県上田市本郷766-1 TEL.0268-38-3462 FAX.0268-38-2585

E-mail:nikko-kaihatsu@corona-giken.co.jp <https://www.corona-giken.co.jp/develop/>